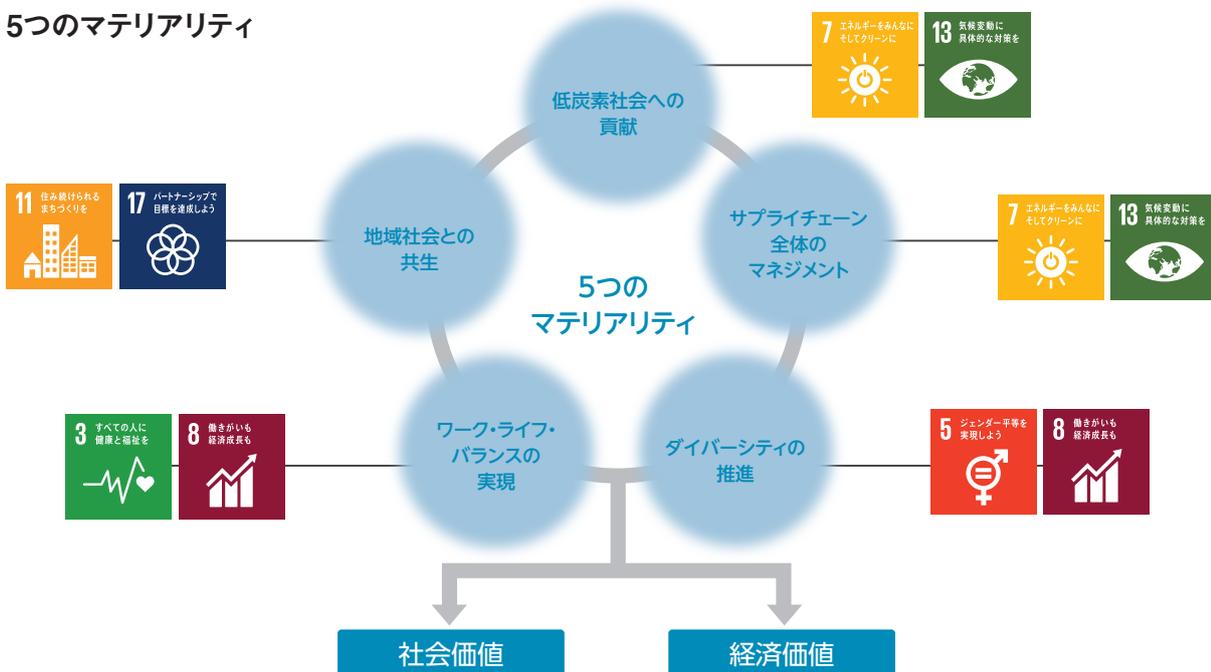


サステナビリティ

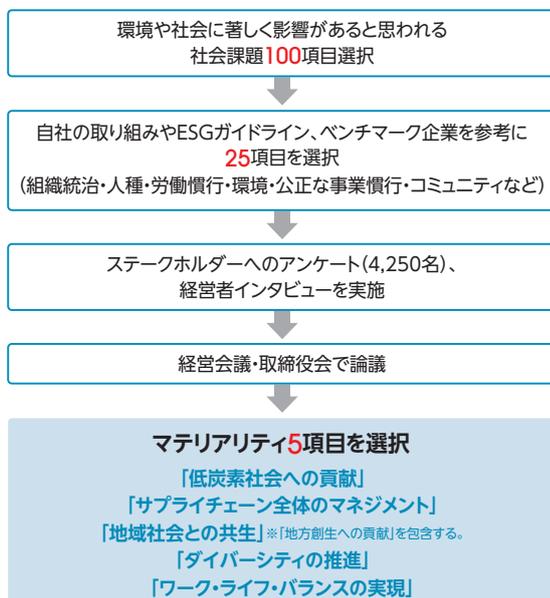
当社は2018年にサステナビリティ方針を策定し、4,250名のステークホルダーへのアンケートの実施結果をもとに経営会議・取締役会での議論を重ね、最終的に当社として取り組むべき5つのマテリアリティ(重要課題)を特定しました。また環境課題と社会課題の解決に向けた考え方や行動指針を示した「エコビジョン」「ソーシャルビジョン」を策定するとともに、それぞれのマテリアリティについて中長期目標を設定し、事業戦略と連動した取り組みを進めています。サステナビリティ経営をグループ全社で横断的に推進するため、「サステナビリティ委員会」を設置し、JFRグループ各社の実行計画策定と進捗管理を行っています。

今後も持続可能な社会とくらしのあたたかい幸せの実現に向けて、人びととともに、地域とともに、環境とともに、当社ならではの取り組みを進めてまいります。

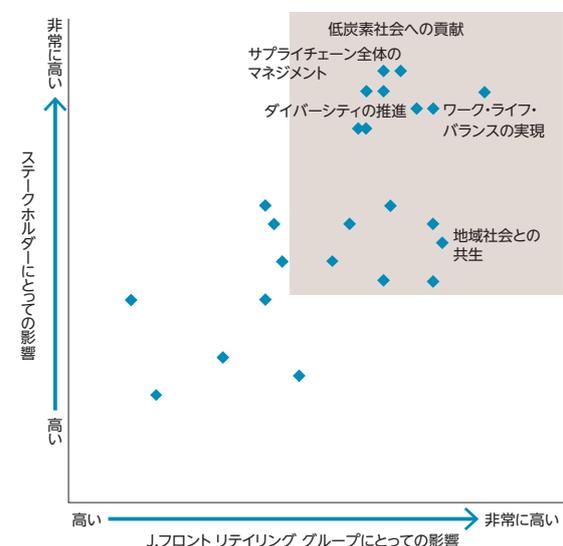
5つのマテリアリティ



マテリアリティの特定プロセス

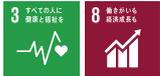


J.フロント リテイリング グループの マテリアリティ・マップ



マテリアリティのKPIと取り組み策

5つのマテリアリティについてそれぞれ中長期目標を設定し、具体的な取り組みを進めています。それぞれの取り組みを進めていくことが、国連の提唱するSDGs(持続可能な開発目標)にも貢献すると考えています。

	長期目標	取り組み策
低炭素社会への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ●2050年 CO₂排出量ゼロ (スコープ 1・2 2017年対比) ●2030年 CO₂排出量 ▲40% (スコープ 1・2 2017年対比) 	<ul style="list-style-type: none"> ●再生可能エネルギーへの切替 ●省エネ高効率機器の導入 ●照明のLED化 ●社用車のEV車への切替 ●環境素材用度への切替 ●ペーパーレス化の推進 ●SBT・TCFD・CDPへの対応 
サプライチェーン全体のマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ●2030年 お取引先様行動原則の100%浸透 ●2030年 CO₂排出量 ▲40%を目指す (スコープ 3 2017年対比) 	<ul style="list-style-type: none"> ●お取引先様行動原則の策定と浸透 ●スコープ3 CO₂排出量削減 ●環境素材用度への切替え ●エコフの取り組み 
地域社会との共生	<ul style="list-style-type: none"> ●地域と互いに連携しながら、当社が得意とする街づくりのノウハウと地域活性化を両立させ、持続可能な街づくりを実現します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●街づくりの推進 大丸心斎橋店新本館・新生渋谷パルコの店作り 地域の歴史的施設のリノベーションによる開発 ●地産地消の拡大 全国の店舗網を活かした地産地消拡大 日本ならではの商材の取扱い拡大 ●災害時対応 BCP計画 
ダイバーシティの推進	<ul style="list-style-type: none"> ●女性管理職比率 2025年 30% 2030年 50%を目指す ●2030年 70歳定年を目指す ●2030年 障がい者雇用率3.0% 	<ul style="list-style-type: none"> ●女性の活躍に向けた取り組み 子育て復帰者への短時間勤務制度整備 休職中の教育・情報提供の充実 女性塾の開催、子育て世代のマザー採用 ●シニアの活躍推進 60歳以降の職域・職務開発、労働時間選択制、副業・兼業の解禁 ●障がい者雇用の取り組み グループ事業会社での労働環境整備 特例子会社による新規事業開発 
ワークライフバランスの実現	<ul style="list-style-type: none"> ●2030年 男性育児休職取得 100% ●2025年 育児・介護離職 0% 	<ul style="list-style-type: none"> ●勤務体系の拡充 在宅勤務、遠隔地勤務 (サテライトオフィス設置) 転勤単身赴任の最小化 ●テクノロジーの活用 AI化、RPA化などテクノロジーの活用 ●働き方の制度・ルールの拡充 育児休職有給制度の導入、介護休暇制度の整備 事務所内保育施設の整備 

イニシアティブへの参加

サステナビリティに取り組む意志を明確にするため、国連グローバルコンパクトをはじめとする国際的なイニシアティブへの参加を表明しています。各イニシアティブに定められた原則を遵守することにより、企業市民としての責任を果たすと共に、SDGsの実現に取り組んでいきます。

